

今年も、1年 ありがとう

今年も残りわずか。皆さんにとって今年はどうな1年でしたか？
楽しかったことを共有し、辛かったことを分かち合い、来年へ新たな期待を込めて…。
来年も皆さんとともに、笑顔とともに。

★「個が光る調和のまち・一戸」の創造を目指して

Public Relations Ichinohe 広報いちのへ 12

Dec 2010 No.581



3月 14日、第7回奥中山地区子ども会雪合戦交流大会が奥中山小学校校庭で開催されました



4月 25日、上町地域振興会（田頭健造会長）が一戸小学校跡地にサクラの苗木を植えました



1月 15日、鳥越児童館で世代間交流会のみずき祭りを行いました



2月 4～14日、奥中山高原菜魚湖でワカサギの試し釣りが行われ、7,023人の来場者がありました



6月 17日、一戸子供の家保育園の園児たちがありがとうの気持ちを込めて、花をプレゼントしました



5月 26日、チャレンジデーが開催され、3年連続で勝利を収めることができました



8月 一戸地区、中里地区、奥中山地区などで地域の祭りが行われました



7月 4日、一戸町で初めてなぎなたの大会が開かれました



11月 6日、第7回岩手県小学生ロードレースリレー大会兼第13回全国小学生クロスカントリーリレー大会岩手県予選会で、いちのへサンビレッヂクラブ（坂下正則代表）が優勝し、全国大会へのキップを手に入れました

いちのへの
地産
地笑
For Smile



9月 18～19日、小鳥谷地区で小鳥谷祭りが行われました



10月 20日、鳥海小学校（千葉新也校長、児童数59人）の児童たちが鳥海トンネルの見学会をしました

今年も感謝を込めて、 1年 ありがとう

編集後記

今年四月から広報を担当して十二月で九カ月になりました。「今までの広報より良いものを」と考え作ってはきましたが、まだまだですが、以前、編集後記を温泉割引券の裏面に配置した時があります。その時、とある方から「わたしは編集後記を楽しみにしています。あなたが何を何を伝えたいのかを知りたいから。切り取られることのない場所にしてください」と。▼わたしはそれを聞いて大変ありがたかったです。その後、皆さんからアドバイスをいただきました。▼また来年も身近な広報としてみなで作る「いちのへの広報」を目指して、応援、アドバイスをお願いします。

まちづくり課 小寺 学

Ichinohe Public Relations
Dec.2010.12.No.581

広報いちのへ Ichinohe

■編集・発行 一戸町・一戸町広報編集委員会
〒028-5311 岩手県二戸郡一戸町高善寺字大川鉢 24-9 ☎0195-33-2111
■メール kouhou@town.ichinohe.iwate.jp
■ホームページ http://www.town.ichinohe.iwate.jp

●広報いちのへ12月号の印刷経費は1部384円です

一戸町文化協会

会長 高橋幹子

会員 418 人 (32 部会)

目的 趣味・特技・興味・関心を生かし、
楽しい人生を築く

十一月に、創立の記念日を迎えた
一戸町文化協会と一戸町シルバー人
材センター。
この二団体の活動を今回は、特集
します。



婦人体力づくり

一糸乱れず、真剣な表情で音楽に合わせて踊っていました

【特集】

ともに

～記念日を歩む～

一戸町シルバー人材センター

理事長 上平勉

会員 271 人

目的 自主、自立、共働、共助を精神に
仲間とともに活動する



乾燥葉たばこの梱包作業

葉たばこをチェックし、そろえ、てきばきと仕事をしていました



舞踊 千景会

志馬田 京子さん

「わたしにとって日本舞踊は、人生の支えのようなものでした」と日本舞踊と人生のかかわりを話してくれた志馬田京子さん。京子さんは、日本舞踊を始めて二十一年になります。今まで日本舞踊を続けてきた原動力を京子さんは「豊富な経

験と温厚な師匠さんに恵まれ、ご指導いただきながら、自分なりに努力し継続してきました。今後も楽しく日本舞踊のお稽古に精進していきたいです」と話します。人生の支えの日本舞踊を華麗に優雅に踊るため、今日も練習を続けます。



「日本舞踊を、無心で踊っています」と打ち込める喜びと日本舞踊の楽しさを話してくれた志馬田京子さん



民謡

小倉 ミセさん

「体調を整え、腹から声を出すことが大切です」と民謡を歌う心構えを話す小倉ミセさん。ミセさんは、民謡を始めて三十五年になります。三味線と尺八、太鼓の伴奏に合わせて歌うミセさんは「民謡を練習して、文化祭など多くの

皆さんに披露する場があります。それを目標に、会員みなで協力して取り組んでいます」と会員を見渡し話します。民謡を楽しむにしてくれている皆さんの顔を思い浮かべながら、今日も伸びのある歌声を響かせています。



「子どもたちの成長に元気をもらいながら、練習しています」と笑顔で話してくれた小倉ミセさん



水墨画

中村 宏さん

「イメージを膨らませ、自分の心にあるものをどのように描くか」と水墨画を描く時の気持ち話を話す中村宏さん。宏さんは、水墨画を始めて二十四年になります。今では、年間におよそ二百五十点の作品を書き上げる宏さんは

「絵を描き始めたころは、どちらかといえば苦しいという感じでした。しかし、自分の絵を描けるようになって楽しくなりまし」と笑顔で話します。自分も楽しみ、さらには、作品を見る人も幸福になつてもらうためにと今日も筆を走らせます。



「今では時おり鼻歌を歌いながら絵が描けるようになりました」と大作を前に話してくれた中村宏さん

文化協会功労者

各部会の役職を務め、文化協会に貢献し、功労者として記念式典で表彰を受けられた方を紹介します。

文化協会は、昭和四十六年二月に九部会、会員百二人で発足し、今年で創立四十周年を迎えました。現在は会員数が、四百十八人（平成二十二年十二月一日現在、三十二部会で活動しています）。文化協会には、多くの分野の部会があり、それぞれが活動を重ねているだけでなく、一戸町文化祭や一戸町文化協会チャリティショーなどを開催し、一戸町の芸術文化の発展と振興に貢献しています。



平成 22 年度一戸町文化祭のようす

〇一戸町文化協会 部会一覧

部会名	加入年月	部会長	部会名	加入年月	部会長
読書の会	昭和 46 年 2 月	久保 征紀	民謡	昭和 56 年	小倉 ミセ
美術	昭和 46 年 2 月	折館 一男	ダンス	昭和 63 年 5 月	村田 武雄
書道	昭和 46 年 2 月	千葉 幸男	西岳グリーンコール	平成元年 5 月	早坂 伸子
短歌・俳句	昭和 46 年 2 月	岩渕 良子	詩吟 吟詠会	平成 3 年 5 月	関根 忠一郎
写真	昭和 46 年 2 月	小野寺 善一	水墨画	平成 5 年 5 月	中村 宏
園芸（菊）	昭和 47 年 4 月	海外 正雄	大正琴 琴修会	平成 6 年 5 月	江六前 智子
華道 草月流	昭和 47 年 4 月	関根 玲子	大正琴 木村流	平成 6 年 5 月	細川 ヒデ
華道 池坊	昭和 51 年 5 月	杉山 瞭	婦人体力づくり	平成 7 年 5 月	本田 良子
華道 小原流	昭和 51 年 5 月	野里 操	編物	平成 7 年 5 月	小滝 ミエ
コーラスまべち	昭和 51 年 5 月	高橋 幹子	ハーブの会	平成 8 年 5 月	折館 信枝
読書母の会	昭和 54 年 5 月	本田 良子	自然と歴史の会	平成 8 年 5 月	坂本 和彦
茶道 江戸千家	昭和 54 年 5 月	関根 玲子	ちぎり絵	平成 11 年 5 月	野里 洋子
茶道 表千家	昭和 54 年 5 月	和多田 房子	舞踊 水木会	平成 11 年 5 月	米田 通良
舞踊 千景会	昭和 54 年 5 月	志馬田 京子	詩吟 岳風会	平成 14 年 5 月	安田 俊雄
園芸 おもと	昭和 54 年 5 月	小川 眞	工芸	平成 14 年 5 月	田村 茂信
園芸 盆栽	昭和 54 年 5 月	澤口 勝雄	舞踊 宝扇会	平成 17 年 5 月	戸田 禮子

※敬称略



一戸町文化協会 創立 40 周年記念式典

一戸町文化協会創立 40 周年記念式典が 11 月 20 日、一戸町コミュニティセンターで行われました。当日は会員たちおよそ 160 人が集まり、40 周年を祝いました。



漆畑 カヨさん

高齢者創作館で趣味の竹細工作りをしている漆畑カヨさん。シルバー人材歴二十年です。カヨさんは、シルバー人材センター設立当時から現役会員です。

「若いころは、高齢者創作館で竹細工作りをして、シルバー人材センターから紹介された仕事現場に行ったこともありましたが」と趣味と仕事を両立しています。「依頼主から喜ばれるために、一生懸命仕事をしました」と話すカヨさん。楽しみながらも責任を持って仕事に取り組んでいました。



「このかご作って、あそこの人にあげるのさ」と相手の笑顔を思い浮かべながら、丁寧に編んでいた漆畑カヨさん



東山 ハツエさん

葉たばこの選別作業をしている東山ハツエさん。シルバー人材センター会員歴十二年です。ハツエさんは、町内での仕事はもとより、町外でも仕事をしています。「矢巾町でソバはつとの先生をしました。何でやることになったかは忘れたけれど、

出掛けて行って喜んでもらえたことが思い出になっています」と振り返ります。「仲間と共に働けるということは、やりがいと生きがいです」と話すハツエさん。黙々と仕事をしながらも、笑顔のぞかせていました。



仕事の派遣依頼先のたばこ小屋で、黙々と葉たばこの選別、梱包作業をしていた東山ハツエさん



大久保 トヨさん

一戸町役場で、休日の日直業務をしている大久保トヨさん。シルバー人材センター会員歴十二年です。トヨさんは日直のほか、障子張りや掃除などの仕事をしてきました。「わたしは二人での仕事が多く、協力し合いながら着

実に仕事をしました」と今までの仕事を思い返します。「これからも仲間と共に八十歳までは、元気に仕事を続けたいです」と話すトヨさん。着実な仕事の中にも仲間とともに元気で仕事ができる喜びを感じていました。



休日の役場受け付け業務をこなす大久保トヨさんと野中貞子さん。この日も2人で協力して業務を行っていました

シルバー人材センター功労者

シルバー人材センターで、長年勤務し、功労者として記念式典で表彰を受けられた方を紹介します。

一戸町シルバー人材センターは、生きがいと福祉向上のために設立され、今年創立二十周年を迎えました。ここでは、シルバー人材センターを紹介します。

シルバー人材センターは、平成二年七月に一戸町シルバー就業センターとして会員三十七人で発足し、今年で創立二十周年を迎えました。

現在は会員数、二百七十一人（平成二十二年十二月一日現在）、契約金額も一億円に達しています。シルバー人材センターは、会員たちが長年培った知識や経験、技術、技能を活かし、地域社会の理解と協力のもとに活動しています。高齢者にそのライフスタイルに合わせた「臨時的かつ短期



造園講習会のようす

○業務内容

技能分野	屋内外の一般作業	サービス分野
<ul style="list-style-type: none"> ・植木の手入れ ・ふすま張り ・大工工事 ・ペンキ塗り など 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園清掃 ・樹木消毒 ・除草・草刈り ・包装 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス ・家事援助 など

○仕事の依頼方法

左に示した業務内容は、「仕事の例」ですので、依頼したい業務がある場合は、下記へ問い合わせください。

(社)一戸町シルバー人材センター
☎ 31-1905

○一戸町シルバー人材センター事業概要報告

(資料提供：一戸町シルバー人材センター)

	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
会員数 (人)	252	261	252	250	259
受注件数 (件)	1,390	1,311	1,252	1,249	1,180
就業延人数 (人)	20,911	20,261	21,016	21,091	19,750
就業率 (%)	96.0	89.7	88.8	90.4	86.1
契約金額 (千円)	99,255	97,720	101,699	102,175	102,174



一戸町シルバー人材センター 創立 20 周年記念式典

一戸町シルバー人材センターの創立 20 周年記念式典は 11 月 25 日、一戸町コミュニティセンターで行われました。当日は会員たちおよそ 200 人が集まり、20 周年を祝いました。



一戸町シルバー人材センター
上平 勉 理事長



揮毫 第3代理事長 猪股 太右工門

高 齢者が生きがいを持って、健康で豊かな老後を送るためには、それが人生の経験の中で培ってきた知識、経験、能力を持続し、発揮できる場が必要です。

生きがいと福祉の向上のために

シルバー人材センターは、平成二年の創立当初、一戸町役場の町民課内に、会員三十七人で業務を開始しました。

以後、高齢化社会の厳しい中、地域農業、生活環境の変化による要望にこたえるため、さらには、安定した業務提供を達成できました。

このシルバー人材センター創立二十周年の記念すべき節目を契機に、今後さらなる多様な業種に対応するため「自立、自立、共働、共助」のシルバー人材センターの基本理念に徹し、会員と役職員がとも努力を傾注しさらなる発展を目指していきたいと思っております。

記念日を向かえ

創立の節目を仲間、地域と共に歩み、めでたく祝うことができました。

今までも、これからも団体の活

友に生きがいを

動が続いて行くように期待を込めて、一戸町シルバー人材センターの上平理事長と一戸町文化協会の高橋会長に話を聞きました。

一戸町内には、有名作家による芸術作品や

長い歴史をもつ神楽をはじめ、伝統芸能など有形、無形の文化財が多くあり、それらが地域皆さんの手により大切に保護され伝承されています。

対する関心の深さを物語っているものだと思います、一戸町の皆さんの心の豊かさを誇りに思っています。

特技・興味・関心などを生かし、楽しい人生を築いて欲しいと思います。

また協会は、行政そして皆

と思っています。

そして芸術文化、スポーツ文化が、皆さんの日常生活の文化として生かされることを願っています。

て町へ最新のカラオケ機材一式を寄贈することになりました。広く皆さまに使っていただければと思います。

「文化の町一戸」の発展のために

これは、美しい物に対する意識の高さ、先祖の残した物を大切に心、芸術文化に

このような土壌に生まれ、四十一年の歴史を重ねてきた文化協会ですが、今後とも会員個人におきましては、趣味・

さんと共に手をたずさえ「文化の町」と言われるにふさわしい町づくりに、その中心となつて活動していかなければ

最後に、創立四十一年を記念し、記念品とし



寄贈したカラオケ機材一式

高橋 幹子 会長
一戸町文化協会



的確な行政運営に尽力 大きな勤めが、大きな証に 瑞宝双光章に昆裕一さん

昆裕一さん（小鳥谷野里上・八十二歳）が、平成二十二年秋の叙勲で瑞宝双光章を受賞しました。

瑞宝章は、国や地方の公共的職務に長年従事し、功労を積み重ね、成績を挙げた人が対象で、昆さんは昭和二十一年四月に小鳥谷村役場に入庁。町村合併後は一戸町役場職員として勤務し、昭和六十一年から平成六年までの八年間は一戸町の収入役を務めました。

昆さんは「職員や上司、同僚や若い職員に助けられて長い間仕事を続けてこられました。」



「長年続けてこられたのは地域の方のおかげです」と瑞宝双光章を手にする昆裕一さん

わたしを支え、後押しをしてくださった地域の皆さんのおかげです。大変ありがとうございます」と笑顔で話しました。

火災予防に尽力

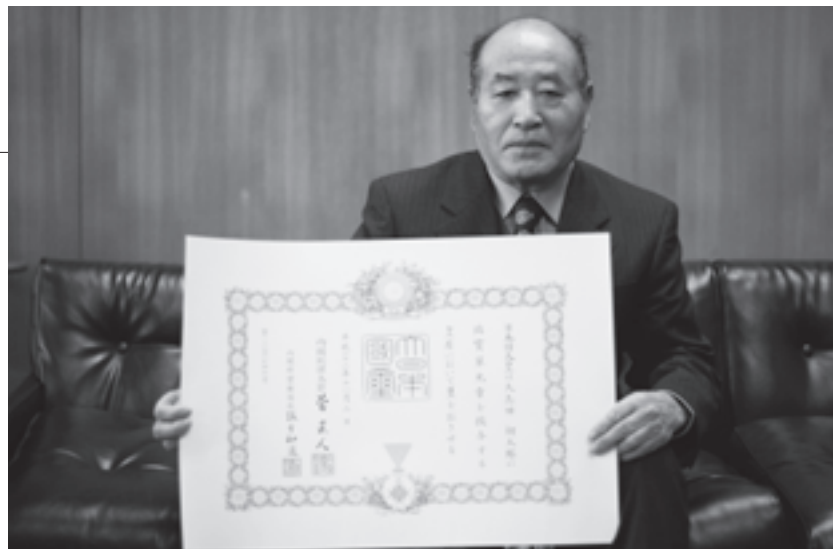
大きな勤めが、大きな証に

瑞宝単光章に大志田初太郎さん

大志田初太郎さん（平糠大志田・七十四歳）が、平成二十二年秋の叙勲で瑞宝単光章を受賞しました。

瑞宝章は、国や地方の公共的職務に長年従事し、功労を積み重ね、成績を挙げた人が対象で、大志田さんは昭和三十三年に小鳥谷村消防団に入団。町村合併後は一戸町消防団で任務にあたり、平成三年から六年間は、一戸町消防団分団長を務め、夜警の実施や火災予防の啓発活動に力を注ぎました。

大志田さんは「長年消防団に携わり、火災の予防と啓発活動



「これからも火事のない安全な暮らしをしていきたい」と瑞宝単光章を手にする大志田初太郎さん

に力を入れました。今回の受賞も皆さんの協力があったからです。大変ありがとうございます」とうれしそうに話しました。

感謝の気持ちを 図書に込めて

県北部郵便局長会二戸部会が図書を寄贈

日ごろ、郵便局を利用いただいている皆さまへ、感謝の気持ちを込めて十一月八日、県北部郵便局長会二戸部会（部会長・清川秀聡鳥海郵便局長）が一戸町教育委員会へ図書を寄贈しました。

児童書を中心に、今回寄贈された三十二冊の図書は、一戸町立図書館で貸し出し活用されます。

寄贈にあたって清川部会長は「日ごろ利用いただいている皆さまあつての郵便局です。多くの皆さまに利用されている一戸町立図書館に図書を寄贈したいと考えました。多くの子どもたちに利用してもらいたいです」と話し、遠藤教育長は「東北で貸出率が一位を誇



清川部会長から寄贈いただいた図書を受け取る遠藤教育長

る図書館に図書を寄贈していただいて大変ありがたいことです。多くの皆さまに利用してもらえるように大切に使用させていただきます」と図書を受け取りました。

御所野遺跡世界遺産登録へ 花を添える

御所野縄文博物館で「奥州街道シンポジウム」開催

一戸町内の奥州街道が二月に国史跡の指定を受け、十一月に一里塚が「土木学会選奨土木遺産」に認定されたことを記念し、十一月七日、「奥州街道シンポジウム」が御所野縄文博物館（高田和徳館長）で開催されました。

シンポジウムには岩手県内外からおよそ六十人が参加し、午前中は、小繋のヨノ坂から小繋番所跡まで見学、午後は、講演とシンポジウムを行いました。

講演では「歴史街道

を歩く〜シングルおやじの気ままな一人旅〜」と題して北九州市在住の長井克成さんから、日本全国の歴史街道を歩いた感想や、奥州街道の魅力などが話されていました。



活発な意見交換が行われました（写真提供：御所野縄文博物館）

「奥州街道と地域づくりへの活用」についてのパネルディスカッションでは、発表された事例に参加者は「大変勉強になり、ぜひ地域づくりに取り組んでみたいと思います」と話していました。



メンバーは稲葉町長へ優勝報告をし、全国大会への決意を新たにしました

全 いちのヘサンビレッジクラブが町長へ優勝報告 国大会へ、新たな決意！

第7回岩手県小学生ロードレースリレー大会兼第13回全国小学生クロスカントリーリレー大会岩手県予選会で優勝したいちのヘサンビレッジクラブ（坂下正則代表）が11月11日、稲葉町長へ優勝報告をしました。

上山侑大キャプテン（奥中山小・6年）は「大会序盤はトップと大きく差をつけられましたが、メンバー全員が決してあきらめず、終盤にトップになり、優勝することができました」と笑顔で報告しました。稲葉町長は「これから雪も降り、練習場所などの確保が難しいですし、3月の全国大会まで期間はありますが、大阪で力を十分に発揮してください」と激励しました。

元 鳥海保育所と一戸幼稚園の園児が防火パレード 気な声に期待を込めて！

秋の全国火災防火週間に合わせ、火災予防を呼び掛けようと11月11日、鳥海保育所（安江幸子所長、園児63人）と一戸幼稚園（古館英三園長、園児35人）の園児が合同で一戸駅前商店街で防火パレードを行いました。

園児たちは、鉢巻にはんてん姿で「わたしたちは、マッチやライターで遊びません。わたしたちは、絶対に火遊びしません」などと拍子木を叩きながら、元気にパレードをしました。

市日と重なった防火パレードは、園児たちの保護者や買い物客でにぎわい、園児たちの姿をカメラにおさめたり、手を振る姿などが見られました。



元気いっぱい、火の用心を呼び掛けました

親 奥中山小学校で縄文土器づくり体験 子でドキドキ土器づくり

奥中山小学校（佐藤毅校長、児童数136人）の5年生が11月19日、学年PTA行事として親子で土器づくりを体験しました。

奥中山小学校で行われた土器づくりでは、御所野縄文博物館の中市日女子学芸員兼体験指導員からポイントを教わり、それぞれが親子で力を合わせ、粘土をこね苦戦しながらも土器の形を作っていました。土器の形ができるにしたがって、それぞれ個性豊かな土器が仕上がりました。

この日は土器づくりのほか、来年の卒業式後に開封する自分あてへの手紙を書いたほか、親への感謝の手紙なども書きました。



親子で協力して、土器を作りました（写真提供：奥中山小学校）

地 関屋自治公民館で文化祭開催 域みんなで育む文化を！

日ごろから芸術文化活動に取り組んでいる町内会員の作品にふれてもらおうと11月6～7日、関屋自治公民館（小池仁三郎館長）が文化祭を開きました。

今年は170点の作品が展示され、2日間でおおよそ130人の来場がありました。文化祭では、地域の皆さんの作品のほか、一戸南小学校の1年生の作品や一戸南学童クラブに通っている児童の絵と作品なども展示され、来場者に喜ばれていました。

関本朝子さん（西法寺関屋）は「子どもたちの素直で勢いのあるいきいきした絵がとても素晴らしいです」と話していました。



子どもたちのいきいきした絵に関心していました

卒 一戸南小学校で「ボタニカルアート」の講演会 業生の作品に目を輝かせ

一戸南小学校（工藤茂夫校長、児童数101人）で11月11日、同校卒業生の松田翔さん（滝沢村在住）を招いて「ボタニカルアートの世界」の講演会を開催しました。

ボタニカルアートとは、草花を科学的に正確に描くもので、講演会では、松田さんが国立科学博物館の企画展で展示した作品など数点を前に、全校児童にクイズを交えながら、ボタニカルアートのことや描かれた植物の特徴などについて話しました。

小野寺亮太さん（4年）は「1枚の絵に自然では一緒に表すことのできない四季を描いていて、素晴らしいと思いました」と感激した様子で話していました。



絵を見ながら植物の特徴などのクイズが出され、楽しく植物を学びました

み 御所野縄文公園秋のクリーンデー開催 みんなで遺跡をきれいに！

秋になり御所野縄文公園に落ち葉や枯れ枝などが多くなってきた11月14日、御所野縄文公園（高田和徳館長）でクリーンデーが行われました。

町内会や婦人会、ボランティア団体などおおよそ100人が参加し、公園内に落ちている落ち葉や枯れ枝などの清掃を行いました。参加者は、額に汗をにじませながら掃除に取り組んでいました。

清掃終了後には、掃除に協力してくれた参加者へ御所野発掘友の会（久保田滋子会長）による豚汁などが振舞われ、参加者はきれいになった公園を満足しながら、昼食をおいしそうにとっていました。



汗をかきながら清掃活動をしました（写真提供：御所野縄文博物館）



★ 一 等 星

♪ 1 歳 になっ た よ ♪

野里 星宇くん
(鳥越上野平)
平成 21 年 9 月 9 日生まれ
お父さん 誠さん
お母さん 由紀さん
お父さん、お母さんから一言
大きく、元気に育ってね♥



中村 滯くん
(根反中村)
平成 21 年 9 月 28 日生まれ
お父さん 宅治さん
お母さん 知世さん
お父さん、お母さんから一言
優しく元気に育って♥

太田代 留依ちゃん
(高善寺古館平)
平成 21 年 9 月 30 日生まれ
お父さん 一也さん
お母さん 由美さん
お父さん、お母さんから一言
元気に育ってね♥



澤久保 寿ちゃん
(岩館馬場平)
平成 21 年 9 月 30 日生まれ
お父さん 貴弘さん
お母さん 綾子さん
お父さん、お母さんから一言
お兄ちゃんと仲良くね♥

広報クイズ

〜戸町共通商品券〜
(1,000 円分)
3 人にプレゼント!

先月号の当選者は、高間木美智子さん(平糠高間木)、野刈栄子さん(平糠下平)、不來方安子さん(中山大塚)。おめでとうございます。

◎広報クイズです。
▼問題
シルバー人材センターと文化協会合わせて「〇周年」を迎えたでしょうか。
ハガキにクイズの答え住所、氏名、年齢(学校名、学年)、電話番号を記入し、〒02815311 一戸町高善寺字大川鉢 24-19 広報クイズ係までお送りください。
(十二月三十一日締切り)
※余白に町政へ提言など自由にお書きください

がんばっています。スポーツ少年団を紹介

■一戸町柔道スポーツ少年団

活動日：火・金曜日 18:00 ~ 一戸中学校柔道場



◎一戸町柔道スポーツ少年団 常前 昌浩 代表指導者からお話を聞きました。

一戸町柔道スポーツ少年団では、まず「楽しむ」ことを大切にします。投げられて痛いこともある柔道では、楽しまなくては練習も続きません。(逆に投げたが決まった時の気分は最高です!) また

日ごろから「声を出すこと」を心掛けています。あいさつでも礼法でも試合中でも「声を出すこと」で相手に伝わるものと考えています。心と体を鍛えたい小学生は、ぜひ活動日に見学に来てください。

町の文芸

短歌

戦いは自他を滅ぼす最悪と
無言の言葉英霊供養
もてなしの茶も用意され天台寺
もみじの境内秋の陽やさし
秋の夜半御所野の丘を満月が
時空を越えて静かに照らす
会補社の歴史ひもとく「大作」の
文武の教へ今に生き継ぐ
前夜式を終へて出づれば山の端に
白くかがやく月のかかる
揺れ動く心遊ばす秋の風
寺の階段ゆるぎを上げる
巡り来る思慕は尽きざる満月の
光重なる齢に優し
五能線二輛の電車賑はひて
広き日本海船影もなし
にぎやかに去年は孫と拾いたる
栗を今年は一人で拾う
荒れし田を犬夢の花色の濃き
老夫ら日々に耕せし跡

俳句

電車の戸開けば闇より稲穂の香
時ならず咲きし朝顔露ためて
秋稽古深く練り上げ茶の香る
山栗や機嫌伺ひ訪ひ呉るる
秋の夜や還らぬ友へ紅をひく
妹住む国へ明日は今日の月
雁渡る子らの歎声竿の先
草もみじ牧草玉の積まれたる
山寺や誰もが無口秋桜

※先月紹介した高木満里さんの俳句を、「細波の浄土ヶ浜の炎暑かな」にお詫びして訂正します。

十月短歌・俳句会
一戸町文化協会俳句部会
会場 小島谷地区公民館

※中央の模様は、柴田外男広報編集委員(中山大塚)がデザインしました。

菅原 裕佳さん(すがわら・ゆか) いわて子どもの森 24 歳
いわて子どもの森で、子どもと一緒に遊んだり、ワークシヨップなどを担当しているプレーリーダーのごまちゃん、菅原裕佳さん。
「わたしの趣味は、絵を描くことと、その絵からお話を考えることです。そのため、子どもの森のプレーリーダーを

したいと思いました」と話すごまちゃん。
主に物づくりのワークシヨップを担当しているごまちゃんは「ワークシヨップが終わった後でもずっとわたしの近くにいってくれたり、一緒に遊んでくれたりする、子どもたちがうれしいです」と笑顔を見せます。
「親でも、先生でもない、子

どものつくりだす空気感に托けこめるような存在のプレーリーダーになりたいです。難しいけど...」
「いわて子どもの森でみんなに自分の好きな場所を見つけ、新たな気付きや発見をしてみたいです」とみんなの来場を心待ちにしています。
Q 好きな異性のタイプは? — 優しく、芯のある人

♪ 1 歳 になっ た よ ♪ — 1 月に 1 歳を迎える赤ちゃんの写真を募集!! ご希望の方は 12 月 22 日までに広報担当へご連絡願います。

運動公園だより ※年末年始のため、12月28日～1月3日まで休館します。

Sports

冬こそカラダを動かす習慣を！

一戸町総合運動公園のトレーニングジムをご利用ください♪

「冬は日が暮れるのも早いし、寒いし、雪降るし、滑るし…」と、どうしてもカラダを動かす習慣が遠ざかる傾向にあります。

しかし、ちょっとした工夫とやる気で冬でも十分にカ

ラダを動かす習慣は誰でも身につけることができます。

今回は、冬の運動習慣確保にもオススメな運動公園のトレーニングジムを紹介します。

■主な設備 ランニングマシン4台、自転車マシン4台、乗馬マシン1台、筋力トレーニングマシン10種目、ストレッチポール、エクササイズマット（鏡有り）、バランスボール、ぶら下がり健康器具 など

■料金 一般（大学生以上）200円／1時間
[回数券：2回分お得] 一般 2,000円
[3カ月券：週2回以上でお得] 一般 4,000円
※児童・生徒はすべて一般の半額料金になります。

■営業時間 9:00～21:00

■休館日 12月28日(火)～1月3日(月)まで

■対象 小学生以上（ただし、小学生には保護者同伴が条件）

■備考 ・内履きと汗拭きタオルをご持参ください。
・器具の使い方など分からない点は、お気軽にスタッフまでお尋ねください。
・個人にあった運動プログラムのアドバイスも可能です。



▲ランニングマシン
歩いて走って脂肪燃焼！



▲筋トレマシン
冬の間にしっかり「筋筋」を！



▲乗馬マシン
胸回りや腰痛に効果的！

※11月号のロードレース大会小2男の優勝者を清川大河さんと掲載しましたが、正しくは清川大雅さんでした。お詫びして訂正します。

☎ 31-1400 休館日 12月13・20・24・27・29日～1月3・11日 開館時間 火～金 10:00～19:00 土・日 9:00～18:00

図書館だより ※年末年始のため、12月29日～1月3日まで休館します。

Books

『龍馬史』

磯田 道利 著、文藝春秋刊

これまでも犯人探しや黒幕探しが行われてきた「龍馬暗殺」という歴史上最大のミステリー。龍馬の生涯を見つめ、数々の史料や証拠を一つひとつ検証した著者が、事件の真相と真実の龍馬像に迫った一冊。

『夢みるポプリと三人の魔女』

あんびる やすこ 著、ポプラ社刊

ハーブ魔女の遺産を相続し、跡継ぎとして「ハーブの薬屋さん」をしている人間の女の子・ジャレット。そろそろ村の人たちがクリスマスプレゼントを探し始める季節です。そこで「クリスマスのためのハーブ」をつくりたいと思いたちますが…。

今日は読書びより

『「地元」の力 地域力創造7つの法則』

金丸 弘美 著、NTT出版刊

地元の食を見直すスローフード活動が盛んなイタリア・ブラ市や、エリアやテーマに合わせぶらぶら歩く長崎市の「さるく」観光など、その土地で生きてきた住民が自分たちで活動することで、町の活性を図り、他からも新たな住民・参加者と呼んでいる様子が生き生きと報告されている本です。

ぶっくんコラム



ーブックトークに行って来ました！ー

去る11月17日に、鳥越小学校でブックトークを行いました。ブックトークとは、テーマに沿った本をつながりを持たせて複数冊紹介する活動のこと。子どもたちに「この本読んでみたいな」という気持ちを起こさせるのがねらいです。

4～6年生では「夢を抱いて生きる人々」をテーマに伝記や仕事の図鑑などを紹介。ブックトーク後の自由読書の時間では、子どもたちが目を輝かせながら本を読んでいた。



12月の図書館展示コーナー

- 今月の展示コーナーは「2010年を振り返って」
- 三浦哲郎追悼展 12月11日(土)～1月16日(日)

12月のイベント

- とことこおはなし会 12月17日(金) 10：45～
場所：地域子育て支援センターのびのび
対象：0歳～3歳児
- としょかん映画会 12月25日(土) 11：00～
「コロちゃんクリスマスのぼうけん」約30分
場所：コミュニティセンター
対象：幼児から小学生



2010 岩手の読書週間標語 テレビ消し 家族みんなで エコ読書（平成21年度読書推進標語奨励賞作品）

地域包括支援センターだより

Support

～こんにちは、一戸町地域包括支援センターです～

《悪質な訪問販売にご注意を！！》

全国で認知症高齢者が、悪質な訪問販売の被害にあってしまうケースが多くなっています。

例えばこんなケース…

「高齢で認知症の方が、業者に言われるままリフォーム工事を次々と契約しているのが、民生委員からの連絡で分かった。

家の中を探したところ、屋根のふき替え工事、外壁塗装工事、門扉の工事などを契約した書類が出てきて、約2カ月の間に6件、合計約1,300万円の契約をしていた…」

認知症高齢者などの判断能力が十分でない方の住宅リフォームに関する被害は、年々増加しています。特に認知症高齢者などの場合、被害が表面化するまでに時間がかかり、その間に被害が拡大してしまうことがあります。

最近では、分割払いではなく「業者から促されるままに金融機関で現金をおろす」または「口座振込」により、一度に全額を支払ってしまうケースが多くなっています。

認知症の症状が見られる場合には、成年後見制度や日常的な金銭管理などを援助する「日常生活自立支援事業」などの制度を利用するのも一つの方法です。
(独立行政法人国民生活センター 見守り新鮮情報第96号抜粋)

消費者被害に関するご相談は、

- 一戸町地域包括支援センター（一戸町総合保健福祉センター内 ☎ 32-3700）
- 二戸消費生活センター（二戸地区合同庁舎1階 ☎ 23-7799）
- 一戸町役場 産業課（☎ 33-2111）

☎ 32-3700 保健係・福祉係・児童係

総合保健福祉センターだより

Health

がんを予防しよう！ 免疫力を高めて健康に過ごしましょう

あらゆる病気は免疫力の低下から起こります。中でも“がんを予防する”ためには、免疫力を高める食材を取り入れ、バランスの良い食事を心掛けることが大切です。そこで今回、免疫力を高める食事を紹介します。

＊免疫力を高める食事のポイント＊

- ①毎日の食の基本は玄米または、雑穀米を食べましょう。
- ②デザイナー・フーズ（がん予防に効果のある食品）を積極的に食べましょう。

【予防効果】		高い食品
メロン、キュウリ、アサツキ、ジャガイモ、大麦など	玉ねぎ、玄米、全粒小麦、オレンジ、レモン、グレープフルーツ、トマト、なす、ピーマン、ブロッコリー、カリフラワー、芽キャベツなど	ニンニク、キャベツ、大豆、生姜、ニンジン、セロリなど

※アメリカ国立ガン研究所「デザイナーフーズ」より引用

- ③きのこ類を多く食べましょう。
- ④手作りの野菜ジュースを飲みましょう。

ジュース名	人参ジュース	グリーンジュース
1杯分の材料	人参（150g）、りんご（120g）、レモンかオレンジ（半個）	小松菜（150g）、りんご（120g）、レモンかオレンジ（半個）
作り方	材料は全て皮をむき、ジュースで絞る。	小松菜は3cm位に切る。果物は皮をむく。ジュースで絞る。

- ⑤偏食はさけ、脂肪・動物性たんぱく質、塩分は控えましょう。
- ⑥スナック類、白砂糖も控えましょう。

■保健カレンダー

- ・乳児・1歳児健診
1月11日(火) 13:00～ 保セン
- ・BCG予防接種、ぴよぴよサークル
1月17日(月) 13:00～ 保セン
- ・メタボ・ヘルスアップ教室
〈保健福祉センターコース〉
12月20日(月) 12:30～ 保セン
〈翔遊館コース〉
1月12日(水) 13:00～ 翔遊館
- ・スリムアップ運動教室
12月27日(月) 9:30～ 保セン
- ・精神デイケア
12月17日(金) 9:30～ 保セン
- ・こころの悩み事相談
必要により専門医が相談に応じますのでご相談ください。
- ・助産師が妊産婦・新生児などの家庭訪問を行っています。

詳しくは保健係（☎ 32-3700）まで

御所野縄文公園だより

※年末年始のため、12月28日～1月3日まで休館します。
※御所野遺跡は「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」として世界遺産登録を目指しています

History

●イベントのお知らせ●

○手づくり体験「正月の飾りリース」

お正月用のお飾りを作ります。ツルで作るリースタイプとワラで作るしめ縄タイプから選べます。

■日時 12月19日(日) 10：00～12：00

■会場 御所野縄文博物館 2階体験工房

■対象 小学5年生以上

■費用 500円

■定員 先着20人

■申込方法 事前に電話で申し込み



○藍染めカレンダー販売中！

10月「藍染めカレンダー」を皆さんにも楽しんでいただきたいと思います、数量限定で製作しました。

購入を希望される方は、博物館・一戸町民文化センター・一戸町コミュニティセンターでお買い求めください。

藍染めをした布は、テーブルセンターなどいろいろな使い方を楽しむことができます。

■金額 1,300円



●縄文体験のお知らせ●

博物館では、いつでも簡単にできる「縄文体験」を行っています。

縄文人が日常使っていた土・石・樹皮・つるなどを加工し、日用品やアクセサリなどを製作します。

幼児から大人まで、バラエティーに富んだ縄文体験をぜひお試しください。(一部を除き、当日の受付で体験できます)

体験メニュー		時 間	料 金
土器づくり 窯焼きコース	500g	約1時間30分	750円
	1kg	約1時間30分	1,000円
アクセサリづくり	色粘土	約1時間	300円
	勾玉	約1時間	350円
縄文編み	麻糸	約1時間30分	200円
	自然の糸	約1時間30分	600円
土笛づくり		約1時間	250円
組ひもづくり		約20分	200円
とんぼづくり		約30分	200円
ミニオカリナに絵を描く		約30分	400円
お守りづくり		約1時間30分	300円
竹で腕輪づくり		約1時間	150円
樹皮編み つる編み		約40分	600円
		約1時間30分	800円

二戸消防署だより

Life

「消したかな」あなたを守る合言葉！

寒さが増し暖房器具を使う機会が増えています。次のことに注意し火災予防に努めましょう。

■ストーブの周りには、燃えやすいものを置いていませんか？

■電気コタツや電気ストーブのコードが傷んでいませんか、タコ足配線はありませんか？

■煙突の掃除はしていますか、メガネ石や煙突の取り付けは万全ですか？

■寝たばこをしていませんか？

■ストーブの近くに、ヘアースプレーなどの可燃性ガス入りスプレー缶を置いていませんか？

■家の周りに、ゴミなど燃えやすいものを置いていませんか？

■お休み前や火の元を離れる場合は、火の確認を忘れていませんか？

※もしもの場合に備え、
住宅用火災警報器を設置しましょう。



一戸交番 ☎ 33-3059

一戸交番だより

police

飲酒運転の根絶～飲みません 断る勇気 誘わぬ礼儀～

忘年会などでお酒を飲む機会が増えるこの時期は、飲酒運転による交通事故が懸念されます。飲酒運転の危険性や社会的責任を認識して、家族や職場、地域で「飲酒運転をしない、させない」環境を作り、飲酒運転を根絶しましょう。

飲酒運転の危険性

アルコールの影響により注意力や判断力が低下し、信号や標識を見落とし、また反射機能が低下し、ブレーキを踏む反応時間が遅れたり、ハンドルやブレーキの判断ミスが多くなるなど事故を起こしやすくなります。

飲酒運転の代償

○刑事上の責任…罰せられるのはドライバーだけではありません。車を運転することが分かっている人に酒を提供したり、勧めた人や車両を提供した人、車両に同乗した人についても飲酒運転をほう助する行為として罰せられます。

○行政上の責任『運転者』

酒酔い運転…免許取消 35点 (欠格期間3年)
酒気帯び運転 呼気中アルコール濃度
0.25mg/L 以上…免許取消 25点 (欠格期間2年)
0.15mg/L 以上、0.25mg/L 未満…免許停止 13点 (90日停止)

飲酒運転の根絶

お酒を飲んだら絶対に車を運転しないでください。「このくらいなら大丈夫だろう」と思うこと自体がすでにアルコールの影響を受けている状態なのです。「運転するならお酒を飲まない」、「運転する人にお酒を勧めない」を徹底しましょう。

※一戸町は岩手県内の市町村の中で、免許人口千人あたりに対する飲酒運転検挙数がワースト1位です。
(平成22年9月30日現在)

県立一戸病院 ☎ 33-3101

県立一戸病院だより

Hospital

インフルエンザに注意しましょう！

これからの季節は風邪、特にインフルエンザに注意しましょう！

予防のためには、『マスク、うがい、手洗い』が大切です。ワクチン接種を受けていても、忘れずに！！

今年は「ノロウイルス」による下痢症の流行も心配されています。こちらの予防も『手洗いとうがい』が有効です！おかしいな？と思ったら、病院に相談してください！

○町民医療安全感染研修会

■場所 一戸病院 ホスピタルストリート

■開催日 毎月第2水曜日

12月8日・1月12日・2月9日・3月9日

■時間 10：00～11：30

■内容 正しい手洗い方法
洗い残しのチェック
正しいマスクの着用方法

○手洗いとマスクの着用は、病院職員が指導します。

○洗い残しのチェックは、ローションを手につけ、洗い残しを調べます。洗う癖がよくわかります。

水環境課 ☎ 33-2111 内線 225

水環境課だより

Living

ゴミ減量にご協力をお願いします！

■クリーンセンターが悲鳴をあげています

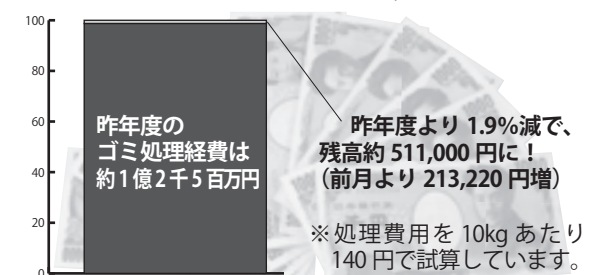
現在、二戸地区クリーンセンターはゴミを処理しきれずに、時間を延ばして処理しています。まずは燃えるゴミを減らすために…

毎年、年末年始は新聞のチラシが多く配られます。新聞折込みチラシは新聞紙と一緒に「古新聞紙」として紙ひもでしばって出してください。例年、分別が面倒なのか新聞やチラシが燃えるごみとして大量に出されます。分別にご協力をお願いします。

■ゴミを減らして処理費節減

10月の家庭ゴミは235,620kg(前年比15,230kg減量)。4月からの累計では1,855,220kgで、前年と比べて36,500kg、前年度より1.9%減となっています。

節約できたごみ処理費累計は約511,000円です。



加えて収穫も自らの手で行えば、食物を食する時にその記憶がよみがえり感謝しながら、まさにいただきますとの気持ちになると思う。安心で安全な食糧づくりと、そうでない食糧づくりの違いも分かりやすくなる。

勢 町 スケッチ 一戸町長 稲葉

この順序を間違っってはならない。子どもたちの小さな活動によって、この混迷深まる情勢の中で、一筋の光が見えた感を抱いている。小さな活動の拡大や積み重ねを期待したい。

その苦労や創意や工夫が分かれば、いたずらに安く安くとせかすような買い物をしない大人に成長してくれるものと期待している。また、自ら作ったものを自ら売ってみる行為も、今、とても大切になっている。せっかく収穫した農作物を他人に任せにしておいては、生産者の熱意が消費者に伝わらない。逆に、直接消費者に売ってみるとそれが可能になるのである。このようなことを定着させるには子どもたちからの体験がすべてであると感じている。農産物を正當な価格で売り買いするのに、は生産者としての消費者としての体験が一番の担保なのだと思う。食料自給率を上げるのもまさにそのことによる。



まちの
お知らせ
ひろば1

☎＝問合せ、申込み先

イベント

Event

第 33 回新年かきぞめ大会

かきぞめ大会を下記の日時に開催します。親子での参加也大歓迎です！多数のご参加をお待ちしています。

■**期日** 1月8日(土) 9:30～(受付開始)

■**場所** コミュニティセンターホール

■**日程** 開会式 10:00～

■**課題** 小中学生有り
高校・一般：自由課題

■**申込締切** 12月24日(金)

■**申込方法**
一般の方は下記へ、小中学生は各学校へ申し込みください。

■**持ち物**
・習字用具（下敷きも含む）
・上履き、ふきん、新聞紙
※清書用紙は、主催者で用意します

☎生涯学習課 ☎ 33-2111 内線 514

カシオペア発 銀河ロマンの旅

『マリオス屋上レストラン スカイメトロで夜景とバイキングを楽しむ』、出愛クリスマス パーティーを開催します。お気軽にご参加ください。

■**日時** 12月25日(土) 17:00～19:00

■**参加費** 男性：4,500円 女性：3,500円
※参加費－交通費（往復電車）、夕食代、ビンゴゲーム景品代、保険料など込み。

■**参加資格** 20歳以上独身男女

○**男性**
二戸地域在住・出身の方（二戸市・一戸町・軽米町・九戸村）

○**女性**
将来二戸地域に住居が可能な方（地区限定無し、二戸駅または一戸駅集合）
※盛岡方面にお住まいの方は、事前にご相談ください。

■**募集人数** 男女各20人（先着順）
今回マッチングは行いません

■**申込締切日** 12月20日(月)

☎NPO法人カシオペア連邦地域づくりサポーターズ ☎・FAX23-2265

お知らせ

Infomation

12月から1月にかけてのごみ収集について

年末年始および1月の連休中は、下記のとおりごみ収集をします。ご協力をお願いします。

生ごみは水分を切ってできるだけ減らして出すようにお願いします。

カセットコンロで使用したガスボンベは空き缶として出してください。（火災・爆発事故防止のため必ず使い切ってください！）

ごみ収集所周辺の除雪について、地域の皆さまのご協力をお願いします。

月 日	収 集 計 画	クリーンセンター稼働日
12月23日(木) 天皇誕生日	収集休み	休み
12月29日(水)	通常どおり	稼働8:45～14:00
12月30日(木)	早期収集 6:30 までに出してください	稼働8:45～14:00
12月31日(金)		稼働8:45～14:00
1月 1日(土)	収集休み	
1月 2日(日)		休み
1月 3日(月)		
1月 4日(火)	通常収集	
1月10日(月) 成人の日	一戸地区のみ早期収集 6:30 までに出してください 燃えるごみだけ収集します 【PETボトル・新聞・雑誌など資源ごみは収集しません】	稼働8:45～12:00

※降雪・その他の状況により、収集が遅れる場合があります。

※ 二戸地区クリーンセンターの稼働日程は、上記のとおりです。

粗大ごみ、燃えるごみと燃えないごみ、資源ごみの受け入れを行っています。
粗大ごみのごみ処理料金は10kgあたり100円、それ以外は10kgあたり30円です。

☎二戸地区クリーンセンター ☎ 25-5660

I G R “ 中学生往復半額きっぷ ” 発売

I G Rいわて銀河鉄道では夏期にひきつづき、中学生を対象にI G R全線の往復運賃が半額になるお得なきっぷを発売します。

クラブ活動・課外活動・塾通い・お買物・レジャーなどに、ぜひご利用ください。

■**対象者** 中学生限定

■**発売・利用期間** 12月23日（木・祝）～3月31日(木)

※発売開始日以降、乗車予定日の1カ月前から購入できます。

■**発売金額** I G R全線、往復運賃が半額

※花輪線を含むＪＲ線、青い森鉄道線（目時駅以北）はご利用できません。

■**発売箇所** I G R各駅（斗米駅、目時駅を除く）

※小繋駅は、駅前国道向かい側の『里やま市場』にて購入できます。

※営業時間は、駅によって異なりますのでご注意ください。

■**購入方法**

- ・生徒手帳を提示し、お買い求めください。
- ・郵送での購入をご希望の場合は、①お名前 ②住所 ③電話番号 ④利用区間 ⑤利用開始日 ⑥購入枚数を明記し、きっぷの代金、返送用切手、生徒手帳のコピーを同封の上、現金書留で下記の住所までお送りください。

※お申し込みから一週間程度お時間をいただくことがあります。

（個人情報保護のため、生徒手帳のコピーは、当社で責任をもって破棄します）

■**有効期間** 2日間（3月31日の利用開始については、当日のみ有効）

■**注意事項**

- ・きっぷご利用の際は、常に生徒手帳を携帯してください。
- ・使用開始後の払い戻しはできません。

☎I G Rインフォメーション ☎ 019-626-9151

ホームページ <http://www.igr.jp>

償却資産の申告について

事業用に使用している償却資産（建物や土地、自動車などで別に税金を支払っているものを除く）を所有している方は、毎年1月1日現在での償却資産の申告が必要です。なお、免税点以下（課税標準額で150万円未満の方）で、課税されていない方や昨年まで持っていない方も申告が必要です。

事業を廃止して、もう使用していない方のについては、その旨を申告書に記入して提出してください。

償却資産が前年と変わらない場合は申告書に「異動なし」と記入して提出してください。

なお、理由なく申告しなければ、罰則が適用される場合がありますので、ご注意ください。

☎税務町民課 ☎ 33-2111 内線 123

軽自動車の手続きについて

使用していない軽自動車をお持ちの方などは、軽自動車の廃車手続きを早めをお願いします。

■**廃車手続きの場所**

○「一戸町」と書かれたナンバーの場合
役場税務町民課または各支所

○「岩手」と書かれたナンバーの場合
二戸軽自動車協会（☎23-3055）にお問い合わせをし、手続きをしてください。（役場では、手続きできません）

■**廃車必要書類など**

- ・廃車するナンバープレート
- ・所有者の印鑑
- ・身分を証明するもの（免許証など）

なお、ナンバープレートを見つけれないという方は、下記へ問い合わせてください。

☎税務町民課 ☎ 33-2111 内線 123

イベント

Event

三愛学舎 手芸展の開催

おいしいケーキを食べながら、生徒たちの作品をご覧になりませんか。

■**日時** 12月9日(木)～24日(金)
10:00～17:00(木・金・土・日)
※月～水は休みになります。

■**会場** 喫茶「北の風」（☎35-3811）

■**入場料** 無料

☎三愛学舎 ☎ 35-2231

20歳になったら忘れずに国民年金の加入手続きを

国民年金は老後の所得保障だけではなく、病気やけがで重い障害が残ったときなどにも年金を支給し、思いがけない人生の「万が一」もサポートする公的年金制度です。

国民年金は、国が責任をもって運営し、支給される年金の半分の額が国の税金から負担されるなど、とても有利で安心な制度です。

日本国内にお住まいの20歳から60歳になるまでのすべての方は、国民年金に加入して保険料を納付する義務があり、年金を受け取る権利があります。

学生や自営業などの方で、20歳になって第一号被保険者となる方は、お住まいの市区町村役場で手続きをしてください。なお、サラリーマンや公務員などの第二号被保険者や、その第二号被保険者に扶養される配偶者の第三号被保険者の方は、勤務先の事業所が加入手続きを行いますので個別の手続きは必要ありません。

国民年金の第一号被保険者の平成22年度の保険料額は、月額15,100円です。学生などで収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となっていると、老後の年金を受けられない場合や年金額が低くなる恐れがあります。また、「万が一」のときに障害年金が受け取れないなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。

「学生納付特例制度」は、所得がない学生の方で本人の申請により保険料の納付が猶予される制度です。学生以外の一般の自営業者の方などは、経済的な理由などにより保険料の納付が困難なときに、ご本人の申請によって「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」を利用することもできます。

申請手続きなど詳しくは、最寄りの年金事務所または税務町民課にお問い合わせください。

☎二戸年金事務所 ☎ 23-4111

税務町民課 ☎ 33-2111 内線 114

数字で見る一戸町

Ichinohe

町の"今"を数字で見ます

※数字はすべて10月分です

事故

人身事故	0件	（前月3件）
死者	0人	（前月0人）
傷者	0人	（前月3人）
物損事故	14件	（前月15件）

犯罪

刑法犯総数	2件	（前月1件）
うち侵入窃盗	0件	（前月1件）
うち乗物盗	0件	（前月0件）
うち非侵入窃盗	1件	（前月0件）

火災・救急

火災	1件	（前月 0件）
救急	55件	（前月44件）

急患

県立一戸病院：時間内とは、平日8:30～17:15、時間外はそれ以外

時間内	18件	（前月 27件）
時間外	299件	（前月271件）

ごみ

排出量	306トﾝ	（前月315トﾝ）
町民1人1日	521㌔	（570㌔）

人の動き

11月1日現在

人 口	14,593人	（＋8人）
男	7,047人	（＋4人）
女	7,546人	（＋4人）
世帯数	5,812世帯	（＋2世帯）
転 入	27人	（280人）
転 出	14人	（381人）
出 生	8人	（75人）
死 亡	13人	（203人）

※転入・転出・死亡は1月からの累計



まちのお知らせひろば2

100＝問合せ、申込み先

12月

15日(木) 10:30～

障がい者相談会・交流会

場所：一戸町総合保健福祉センター

対象：障がい者とその関係者

19日(日) 13:30～

わわわのステージ&無料健康チェック

場所：一戸町コミュニティセンター

対象：皆さん

27日(月)

固定資産税(4期)

国民健康保険税(6期)

後期高齢者医療保険料(6期)

納入期限

1月

4日(火) 13:30～

出稼ぎ健診

場所：町民文化センター

対象：出稼ぎ労働者

9日(日) 9:00～

消防出初式

場所：役場前駐車場ほか

対象：消防団員ほか

17～21日

竹細工講習会

場所：高齢者創作館

対象：老人クラブ加入者

21～23日 17:00～

奥中山高原夢灯り

場所：奥中山駅前通り

対象：皆さん

★保育施設開放★

鳥海保育所 ☎ 32-2220

小鳥谷保育所 ☎ 34-2524

奥中山保育所 ☎ 35-2319

は12月14日(火)9:30～12:00

◎子育てサークルのびのび

(☎ 32-3770)は、

平日の月・水・金 9:30～14:30

※場所は、旧保健センター

iショップホームページ <http://waza.town.ichinohe.iwate.jp/>

※携帯電話で左のバーコードを読み取るか、上記のURLからご覧ください

お知らせ

Information

歩行型除雪機による 事故を防ごう

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業しましょう。

(1) 人がいる時は使わない！

除雪作業中は、まわりに人を近づけないでください。

(2) 雪かき棒を使って！

雪詰まりを取り除く時は、エンジンを停止し、必ず雪かき棒を使ってください。

(3) エンジンを掛けたまま離れない！

作業のとき以外は、必ずエンジンを停止してください。

(4) 後方注意！

後進する時は、足もとや後方の障害物に気を付けてください。

☎ 社団法人日本農業機械工業会

除雪機安全協議会 ☎ 03-3433-0415

ホームページ <http://www.jfmma.or.jp>

製造事業所の皆さまへ 平成22年工業統計調査実施

経済産業省では、工業統計調査を12月31日現在で実施します。

工業統計調査は製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的にしています。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されています。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

皆さまから調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

☎ まちづくり課 ☎ 33-2111 内線214

経済産業省ホームページ

<http://www.meti.go.jp/statistics/>

募集

Invitation

放送大学4月生募集 ☎ 放送大学岩手学習センター ☎ 019-653-7414

放送大学では、平成23年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学は、テレビやラジオの放送を通して学ぶ遠隔教育の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅広い分野を学べます。なお、出願期間は2月28日までです。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽にご請求ください。放送大学ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp>)でも受け付けています。

■休日当番歯科 ▼診察時間 9:00～12:00 ■休日急患当番医 ▼診察時間 9:00～17:00

月日	医療機関	地区	電話	医療機関	地区	電話
12月12日	岩淵歯科医院	一戸	32-2238	すがわら消化器内科	二戸	23-2879
19日	曾根歯科医院	二戸	27-3108	金田一診療所	二戸	27-2205
23日	沢藤歯科医院	二戸	25-4002	むらかみ医院 いたみのクリニック	軽米	48-1500
26日	ぼっぱ歯科クリニック	二戸	31-1182	よこもり眼科クリニック	二戸	22-2230
30日	右門歯科クリニック	二戸	38-2288	—	—	—
31日	国香歯科医院(裏小路)	二戸	23-2223	千葉耳鼻咽喉科医院	二戸	23-2009
1月1日	—	—	—	小野寺クリニック	軽米	46-2822
2日	三澤歯科医院	二戸	23-2445	おりそ内科循環器 クリニック	二戸	22-2251
3日	岩淵歯科医院	一戸	32-2238	浄法寺診療所	二戸	38-2021
9日	宮沢歯科医院	軽米	46-2953	松井内科医院	一戸	33-2201
10日	渡辺歯科医院	二戸	23-2052	菅整形外科皮膚科 クリニック	二戸	23-7311
16日	国香歯科医院(裏小路)	二戸	23-2223	川村医院	二戸	23-3252

国民年金の保険料を納めた方へ社会保険料控除証明書を送付

国民年金の保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象になります。国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合には、毎年1月1日から12月31日までの間に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料の額を証明する書類の添付などが必要です。

このため、生命保険会社などが発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が、日本年金機構から毎年11月上旬に被保険者の方に送付されます。

証明内容は、本年1月から9月30日までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込み額です。また、年の途中から国民年金に加入した場合や、10月1日から12月31日までの間に初めて保険料を納付する方については、翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

国民年金の保険料は、被保険者本人だけではなく、その世帯の世帯主および配偶者も連帯して納付する義務があります。ご家族の国民年金保険料を納付した場合は、その納付額の全額が納付した方の所得税などの控除対象になりますので、年末調整などの手続きの際にご自身の社会保険料の額と合算して申告してください。この場合、ご家族分の「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」も、申告する方の申告書に添付などする必要があります。

■開設期間および受付時間

控除証明書が送付される11月上旬から確定申告が終了する3月上旬ころまで。

○月～金曜日:8:30～17:15 ○第2土曜日:9:30～16:00

ただし、月曜日(月曜日が休日の場合は火曜日)は、19:00まで受付しています。

また、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)はご利用できません。

☎ 控除証明書専用ダイヤル ☎ 0570-070-117 ※IP電話などの方は ☎ 03-6700-1130

車の不具合を教えてください

国土交通省では、迅速なりコールの実施やりコール隠しなどの防止のため「自動車不具合情報ホットライン」を通じて、皆さまのお車に発生した不具合情報を収集しています。

お車に不具合が発生した際には、情報をお寄せください。

☎ フリーダイヤル ☎ 0120-744-960

(平日・日中)

自動音声 ☎ 03-3580-4434

(年中無休・24時間)

ホームページ <http://www.mlit.go.jp/RJ/>

町民割引券について

奥中山高原では、まちの皆さんが利用しやすいよう、右の割引券を発行します。

点線で切り取り、ご利用の際にフロントなどに提出すれば右記の料金になりますので、ぜひご利用ください。



相談

Consult

まちの健康相談室からお知らせ

12月16日(木) 心配事相談

13:00～17:00

21日(火) 心の悩み事相談

13:00～17:00

23日(木) 心配事相談

13:00～17:00

27日(月) 介護相談

10:00～12:00

☎ まちの健康相談室 ☎ 33-4535

奥中山高原温泉

町民割引券 (H23.1.31まで有効)

この券で「朝朱の湯」・「煌星の湯」の日帰り入浴(貸しタオル、ヨーグルトなし)、スキーのリフト1日券のどちらか一方を下記金額でご利用できます。本券1枚につき1人有効。

	◇煌星の湯	◇朝朱の湯
おとな	600→500円	500→400円
こども	300→250円	250→200円
	◇スキーリフト1日券	
おとな	3,000円→2,400円	
こども	2,000円→1,600円	

戸籍だより (10月届出分)

☆お誕生おめでとう

名 前 保護者 住 所

橋場 咲人 英幸 しのぶ 女鹿向女鹿館

中野 蒼介 俊彦 朱美 岩館沢田

丹内 英里香 浩明 レイチェル 中山稲荷林

中嶋 祥 貴 幸治 奈緒美 高善寺善前久保

仁昌寺 研 泰夫 ルースビンダ 小島谷仁昌寺

上山 瑚々 洋祐 真知子 中山大塚

♡ご結婚おめでとう

名 前 住 所

峠 勝徳 月館大屋敷

(沼井 美紀 二戸市

■ごめい福をお祈りします

名 前 住 所 年齢

戸田 このえ 高善寺古館平 86

越水 タマ 一戸時前 76

笹目子 與八 小鳥谷笹目子 86

柴田 吉雄 鳥越野月内館 81

春本 ハナ 小鳥谷篠畑 96

山部 昌子 奥中山西田子 78

春川 ミヨ 一戸本町 83

上山 孝一 中山大塚 92

土屋 八角 出ル町中坪 77

奥岸 政義 姉帯下村 56

中村 長兵衛 小鳥谷峠渡 83

鈴木 彌助 鳥越過利石 93

丸一 恵津子 一戸本町 54

中村 信一 奥中山西田子 39

畑中 喜一郎 岩館上地切 83

(敬称略)

※広報への掲載を希望しない方は、届出の際に戸籍係にお申し出ください。

今しかできない、 自分たちの音楽を

12月18日に埼玉県で開催される第38回マーチングバンド・バトントワーリング全国大会（日本マーチングバンド・バトントワーリング協会主催）への出場権を獲得した戸小学校金管バンド。

小学生の部・マーチングバンド部門で、岩手県からは唯一の全国大会出場です。

この全国大会出場権を獲得したのは「今まで支えてくれた地域の皆さんのおかげ」との感謝の気持ちを込めて、11月19日に戸町体育館で「あっという間のコンサート」が開かれました。



戸町体育館の2階ギャラリーには、大勢詰め掛けた観客の姿がありました

全国でも、練習してきた
この曲、この仲間とともに

戸小学校金管バンド
全国大会出場権を獲得

十一月六日、第三十九回マーチングバンド・バトントワーリング東北大会（日本マーチングバンド・バトントワーリング協会東北支部主催）が宮城県で開催され、戸小学校金管バンドが全国大会への出場権を獲得しました。

今年、金管バンドが新たに取り組んだテーマは「Cooking Party」。見習いのコックが失敗しながらも、最後にすばらしい料理を完成させるストーリーのこのショーは、楽器が吹けなかったり、旗の演技が初めてだったりする子どもたちが入部し、練習を積み重ねて音色や動きに磨きをかけていく小学生の金管バンドの部員たちの様子となります。

さらに部員たちは、今年の猛暑にも耐え、ほぼ毎日行われた金管バンドの練習にも、協力して度重なる苦難を乗り越えました。また、後援会（田頭朋香会長）が中心になり、子どもたちの衣装や小道具をそろえました。

いざ、東北大会へ

東北大会へ向かうバスの中で、子どもたちに適度な緊張感が漂っていました。マウスピースで演奏のイメージトレーニングをしたり、踊りや息を合わせる練習をしたり、気持ちを一つにしていきました。

いよいよ東北大会の会場で演奏する時が。戸小学校金管バンドの指導者島田みとこ教諭は「音や息の合わせを本番前ぎりぎりまで行いました。最後は、部員たちに『この一回の本番を楽しく演奏・演技しよう』との気持ちを伝え、望みました」と話します。

戸でもコンサート

十一月十九日、午後六時。

戸町体育館の二階の観客席にはコンサートを心待ちにしている地域の皆さんの姿がありました。今日は、第三十八回マーチングバンド・バトントワーリング全国大会へ出場権を獲得した戸小学校金管バンドの「あっという間のコンサート」。開演開始の一時間前にもかかわらず、みんな子どもたちの演奏を心待ちにしています。

Marching band

巻末特集
戸小学校金管バンドが全国大会へ

「ありがとう」の感謝を込めて

「あつという間のコンサート」



一戸小学校金管バンドのメンバーと観客が一体となったコンサート

1 一戸小学校金管バンドOBの演奏に聞き入ります 2 3 4 5 力いっぱいの演技・演奏を見せてくれました 6 詰め掛けた子どもたちもあこがれの眼差しです 7 先生の指揮にも力が入ります 8 一戸小学校金管バンドOBも後輩の全国大会出場を祝い演奏しました 9 ステップを踏み、ショーを盛り上げます

子どもたちの演奏を見守る保護者

料理の味が気になるコック

機敏ある動きと体育館いっぱいに響く音色、観客は圧巻されました

今年で八回目を迎えた「あつという間のコンサート」。今年は、全国大会の出場権を手にし、一戸小学校金管バンドのメンバーの演奏にもいつそう気合が入ります。いよいよ開演。受付に用意した二百枚のプログラムは、「あつという間」になくなり、体育館二階のギャラリーには立ち見が出るほど。その期待に応えようと、金管バンドのメンバーは一生懸命演奏します。また、今年は全国大会出場を祝い、金管バンドOBたちも集まり、演奏・演技をして会場を盛り上げました。コンサートは時間が経つのも忘れるほど、本当に「あつという間に」終わってしまいました。観客が後にした体育館。最後は金管バンドのメンバーは、演奏ができた感謝の気持ちを込めて「ありがとうございました」と大きな声でお礼を言い、会場を後にしました。

Interview



永田 結衣子 さん(福岡高校・2年)

金管バンド設立以来、多くの部員たちが東北大会、全国大会を目指して演奏・演技してきました。しかし、その度にたくさんの壁にぶつかり、多くの涙を流してきました。全国大会出場は、OBたちの夢でもありました。ぜひ、素晴らしい演奏・演技を大舞台上で思う存分披露してきてほしいと思います。

西山 直海 部長

全国大会の出場権を獲得したときは、うそだと思いました。しかし、部員たちが協力して練習を重ねてきた成果が東北大会で発揮できたのだと思います。全国大会でも、自分たちも聴いている方も楽しいと思える演奏・演技をしてきたいです。



写真提供：高村正彦さん

